

## 慰霊の千羽鶴 海を越えドイツへ

### 肥沼信次博士の命日にあわせヴリーツェン市に送付

戦時下のドイツで伝染病患者の治療に尽力し、八王子市とドイツ・ヴリーツェン市との友好交流協定締結のきっかけとなった、本市出身の医師・故肥沼信次博士。ヴリーツェン市で慰霊式が開催されるのにあわせ、市民の皆さんが折った千羽鶴4千羽を、下記のとおり市長が受領します。

千羽鶴は、「Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会」の会員や、博士の母校である市立第三小学校、ヴリーツェン市の聖ヨハニッター校と姉妹校提携を結んでいる八王子学園八王子中学校・高等学校の児童・生徒など、多くの方々が心を込めて折ったものです。

受領した千羽鶴は、市長メッセージを添えてヴリーツェン市のイルム市長宛てに送られ、肥沼博士の命日である3月8日に実施される慰霊式で、その墓前に供えられます。

#### 記

#### 千羽鶴 受領式

1 日 時 2月18日（火） 午後4時30分

2 会 場 市役所3階 市長公室

#### 3 出席予定者

Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会 代表 ほか1名  
八王子学園八王子中学校・高等学校 生徒代表 4名  
八王子市立第三小学校 児童代表 2名  
八王子市立四谷中学校 生徒代表 2名  
八王子市立川口中学校 生徒代表 2名  
八王子市立浅川中学校 生徒代表 2名  
八王子市立宮上中学校 生徒代表 2名  
八王子市立松木中学校 生徒代表 2名